

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数をかけますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名：

ステント留置後における頭頸部 MRA の描出改善に関する検討

2. 研究の対象

2023 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に札幌麻生脳神経外科病院で、頸動脈狭窄症と診断され頸動脈ステント留置術を受けた方及び、未裂脳動脈瘤患者と診断されフローダイバーターステント留置術（動脈瘤の入り口に非常に細かい網目状の金属の筒を置く脳動脈瘤の治療方法）を受けた方

3. 研究期間

2026 年 5 月（倫理委員会承認後）～2027 年 3 月 31 日

4. 研究目的

頸動脈狭窄症に対し、頸動脈ステント留置術が行われるが、ステント留置後の頸部 MRA 撮像において、ステント挿入部の描出不良が課題であった。これは未破裂脳動脈瘤におけるフローダイバーターステント留置術においても同様である。装置更新により撮像条件が変更されたため、その妥当性の評価を行うことを目的とする。

5. 研究方法

ステント留置術を施行された症例について、DSA を基準とした MRA の血管描出の視覚評価を行う。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号 年齢・性別・合併症（既往歴）・初診年月日・画像及び画像所見・手術年月日・手術所見・治療内容・入院時臨床経過・退院年月日・退院時所見・外来経過等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ま

た、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 放射線科 濱口 明巧

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1 - 4 0

電話 0 1 1 - 7 3 1 - 2 3 2 1